

事業名

考古資料館へ行こう！

おののたかむら

小野篁って、どんな人

実施団体

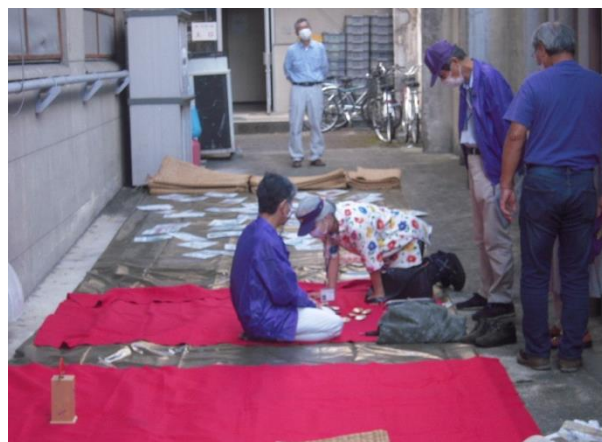
西陣歴史の町協議会



京都市考古資料館周辺に活動の拠点を置く町づくり四団体が「西陣歴史の町協議会」を結成し、合同施策の検討や京都市埋蔵文化財研究所との協働事業の協議を重ねてきました。

その会において、主に上京区民を対象に、平安時代に現世と地獄を自由に行き来し、歌人でもあり謎多き人として有名な小野篁をテーマの主人公とし、同館全館を会場に9月19日に体験型のワークショップを開催しました。

その内容は、同館会議室で一人芝居の「ゑんま堂縁起 小野篁の巻」、人形劇で「一条戻橋」、百人一首・参議篁ゆかりの地を映像解説、当時の平安貴族の暮らしぶりを発掘調査結果を交え紹介するとともに、研修室や屋外会場では、考古学体験や平安の遊び体験を実施しました。



3密を避けるため、投扇興などの平安の遊び体験はシートや毛氈を敷いて屋外で



貝合せに興じる参加者

①体験ゾーン(平安の遊び体験と考古学体験)



新型コロナウイルス対策として検温や消毒液を設置し、万全の態勢で受付



「勾玉づくり」に取り組む親子



見本をそろえて「光源氏を描こう」のコーナー



平安時代の軒丸瓦のレプリカで
瓦の拓本づくり

②会議室での展開



閻魔さんに扮して、小野篁と閻魔大王
のやり取りをスライドで解説



人形劇で「あの世」と「この世」
をテーマにした漫才



百人一首に採られている参議 篁の和歌か
ら小野篁ゆかりの地を紹介する講演

③展示コーナー

小野篁ゆかりの地と
篁にまつわる伝説や逸話のイラストを会議室
前のロビーで展示

